

# 多方面で活躍する卒業生

## 就農

### 新井 志帆

令和6年度  
農学科卒  
(千葉県立富里高校  
出身)



私は農業大学校を卒業後、親元に就農し、さつまいも栽培に取り組んでいます。

入学当初は農業の知識が全くなく不安でしたが、先生や先輩方が一から丁寧に指導してくださったり、仲間と協力し合うことで多くの知識や経験を身につけることができました。その学びや友人の存在は今の私を大きく支えてくれています。

これからも農業大学校で得た経験を活かし、努力を重ねて家業を支え、地域に貢献できる農業を目指してまいります。

### 鈴木 康介

令和6年度  
農学科卒  
(千葉県立船橋二和高校  
出身)



私は実家がナン農家を経営しており、就農するために千葉農大へ入学しました。

在学中は、果樹専攻教室に所属し、実習において先生方から丁寧に詳しく果樹の栽培技術を学ぶことができました。特に、日々学んだことをメモに記録することはとても大切なことでした。就農した今、大きな財産として役立っています。

私はまだまだ勉強中ですが、いつかは一人前になれるようこのメモと共に努力していこうと思います。

### 和田 瑞生

令和6年度  
農学科卒  
(千葉県立安房拓心高校  
出身)



私は現在、南房総市にある有限会社折原園芸に勤務しています。私は切り花農家の出身で、将来的な親元での経営継承を見据え、ここで日々実践での勉強を重ねています。新しく覚える事柄も多く、なかなか上手く行かない場面もありますが、農業大学校で得た知識や経験、そして何より志を同じくする学友、恩師である先生方との繋がりは、私にとっての原動力であると同時にかけがえのないものになっています。

## 公務員

### 加瀬 睦

令和6年度  
研究科卒  
(千葉県立松戸六実高校  
出身)



千葉県農林総合研究センターの成東育成地に勤務し、研究員として千葉県の水稲原種・原種の生産及び高品質な種子生産を目的とした試験研究を行っております。

在学中は作物専攻教室に所属し、水稲栽培におけるスクミリングガイの対策について研究を行いました。先生方から様々なことを学び、仲間と実践することで、豊富な経験を積むことができました。それが現在の自分に活きていると思います。

未熟な部分も多く学ぶことばかりですが、農業大学校での経験を糧に頑張ります。

### 本田 和也

令和6年度  
研究科卒  
(東京都立忍岡高等学校  
出身)



私は、千葉県安房農業事務所に勤務し、トルコギキョウ、ヒマワリ、ストック等を栽培する花き農家に普及活動をしています。

在学中は果樹園芸専攻教室に所属し、農学科ではレモン、研究科ではスマート農業について研究をしていました。今は、農大で学んだ様々な授業を思い出し、花栽培に関する勉強の毎日です。特に、病害虫や農業関係の知識を必死に学んでいます。

1日でも早く現場に慣れ、農家さんの力になれるように頑張っていきます。

## 農業関連企業・団体

### 山崎 光稀

令和6年度  
農学科卒  
(千葉県立旭農業高校  
出身)



私は農業大学校を卒業し、農業機械を扱う株式会社石川商會に就職し整備士になりました。整備士の仕事では刈払機、動噴などの小型の農機具やトラクターやコンバインなどの大型機械の修理や整備を行っています。

卒業論文はキュウリの栽培について取り組んでいました。夏の暑いハウスの中での実習が中心だったことで心身ともに鍛えられました。現在、仕事でバテることや仕事を辛いと思うことが少ないのも、農業大学校での責任を持って野菜を育てる経験ができたからだと思っています。

### 青柳 大空

令和6年度  
農学科卒  
(千葉県立多古高校  
出身)



私は農業大学校を卒業後、両総土地改良区に就職しました。両総土地改良区では、利根川から汲み上げた水を千葉県内の多くの田畑に送っています。

在学中は露地野菜専攻に所属し、ネギを中心に多くの野菜を栽培しました。栽培の楽しさや大変さだけではなく、専攻生同士で協力して様々な行事や困難を乗り越えたことで、チームワークの大切さも学ぶことができました。今後は、農業大学校で得た知識、技術を忘れずに農業の発展に努めていきたいと思っています。

### 馬場 和輝

令和6年度  
研究科卒  
(千葉県立船橋芝山高校  
出身)



私は、ちばみどり農業協同組合の八日市場支店で経済担当として勤務しています。農業が盛んな地域で農業を支える仕事をしようと考え就職しました。

現在は、商品の知識やお客様とのコミュニケーション方法を学んでおり、自分はまだまだ未熟であることを痛感する日々です。それでも、農業大学校で培った学ぶ力や自ら考えて行動する力で次第にできることが増えているのを感じています。千葉県の農業の一端を支える立場として、今後も全力を尽くしていこうと思います。

### 神崎 尊

令和6年度  
研究科卒  
(千葉県立富里高校  
出身)



卒業後、千葉の新鮮農産物や名産品を販売する株式会社やますに就職し、新生房の駅で働き、入社半年後には、関連会社の房の駅農場の農産物生産を任せられています。自分にできるのかと不安がありましたが、社長から「いっしょに頑張ろう」と後押しされ、農大卒業生として日々奮闘しています。

在学時に大切にしていたことは、1つ目は多くの友人を持つこと、2つ目は免許や資格を取ることです。たくさん人の考えに触れることや仕事の資格を得ることで自分の成長につながりました。

### 小林 武成

令和6年度  
研究科卒  
(千葉県立成東高校  
出身)



私は農業と福祉を組み合わせた「農福連携」に興味を持ち、卒業後、社会福祉法人福祉楽団に農林福連携スタッフとして就職しました。現在、障がいのある方々を支援する事業所でサツマイモなどの栽培に携わりながら、利用者の方を支援しています。

農学科で学んだ野菜栽培の知識はもちろん、研究科で先輩を指導した経験や、学生主体の模擬会社の社長として運営したリーダーシップは、現在の仕事に直接活かしています。千葉県立農業大学校での学びは、私の人生の最良の選択だったと確信しています。